

外食企業400社の
最新出店戦略!

外食企業計画総覧

発行 産業タイムズ社

B-Rサーティワンアイスクリーム(株)

【ブランド】サーティワンアイスクリーム

【所在地】〒141-0021 東京都品川区上大崎3-2-1 Tel.03-3449-0331

【代表者】尾崎 仙次

【資本金】7億3500万円

【URL】<http://www.31ice.co.jp/>

【出店推移】84店（08年12月期）／73店（09年12月期）／90店（10年12月期）

【総店舗数】1000店（10年7月2日現在）

10年7月に総店舗数1000店を達成

サーティワンアイスクリームをFC展開する同社は、アイスクリーム市場ではダントツであり、デザート市場でも確固たる地位を築いている。7月2日には、東京・お台場に「デックス東京ビーチ店」を出店したことにより、総店舗数1000店を達成した。これは外食企業では、日本マクドナルド、モスフードサービス、日本KFC、ミスタードーナツ（ダスキン）、ドトールコーヒーショップに次ぐものであり、スイーツ系ではミスタードーナツと同社の2社だけである。

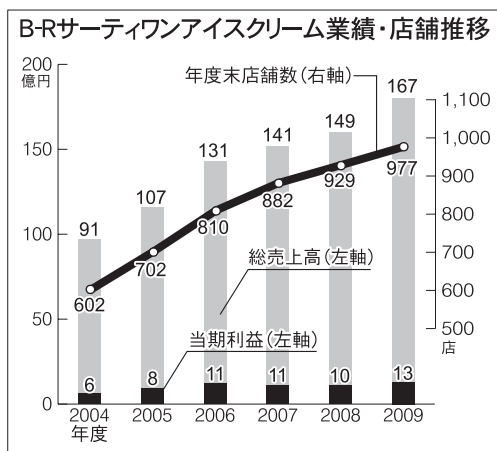
1990年代に低迷期があった同社は、2000年ごろから急速に店舗数を拡大した。この背景としては、99年から00年にかけて店舗デザインを変更したことと同時に大店立地法が施行され、全国各地に大型SCの出店が相次

ぎ、その内部への出店を積極的に進めたことが挙げられる。また、構造改革でFCとの関係強化を推進したことも一因だ。03～06年にかけては、100店の純増を継続し、実に03年12月に500店を達成以来、SCを中心にロードサイド、駅前、商店街、繁華街などへの出店を積極化した結果、わずか7年のスピードで1000店を達成したことになる。

業績も好調であり、09年12月期には本部売上高は前期比12.1%増の166億5900万円、営業利益は同24.7%増の23億3700万円、経常利益同26.1%増の23億7500万円を達成しており、個人消費低迷で外食産業全体が低迷する中、好業績をあげている。

純増50～60店を継続

ただ、今後の出店は、SCの出店鈍化によりペースダウンする見通しであり、10年度も新規出店計画90店に対し、25店の閉店を計画するため、純増は65店となり、今後数年は純増で50～60店を継続する構え。SCの出店が減っているため、イトーヨーカ堂などのGMS改装に合わせ、出店を行う計画。並行して新しいロゴデザインを取り入れた店舗（ヒップホップ）への改装も鋭意推進しており、09年度に57店の改装を行い全体の157店が同タイプの店舗となった。10年度についても100店程度の改装を計画している。



新業態店を出店

同社では09年7月に茨城県阿見町の「あみプレミアム・アウトレット」内に新業態の「カフェ・サーティワン」をオープンした。既存のサーティワンアイスクリームの店づくりやメニューを基本としながらも、新スタイルであるアイスクリームフォンデュ(2200円)やパフェ(700円)フラッペなどのアイスクリームスイーツと、カフェドリンク・メニューなどを豊富に揃え、テーブル席でゆったりと、寛いだ気分で楽しめるカフェ・スタイルの店舗。既存のサーティワンアイスクリームの店舗面積平均よりも2倍以上広い135㎡となっている。白を基調とした店内には、ポップなカラーのオリジナル・アートのデザインを採用し、清潔感があり、開放的な空間を演出している。状況を見ながら東京、横浜、大阪など大都市圏へと展開を進める方針だ。

同社では、既存の製造、物流体制から1300店が限界と見ており、当面は同体制を目標に展開する方針だ。また、アイスクリームを核に新しい食べ方、メニューを展開し客層を広げていきたいと考えており、ファミリー、若い女性層には強い現状を、男性、50歳以上の層にも広げる施策を実施する方針だ。

なお同社は、最近の出店として、7月15日に篠山店、同17日に倉敷中庄ロードサイド店、同23日にアルカキット錦糸町店、同29

日に北松本ロードサイド店をオープンし、7月全体で9店をオープンしている。



新業態店舗の外観

㈱シャノアール

【ブランド】カフェ・ベローチェ、コーヒーハウス・シャノアール、カフェ・ラ・コルテ

【所在地】〒170-6045 東京都豊島区東池袋3-1-1 Tel.03-5928-1300

【代表者】中村 歩

【資本金】4億4948万円

【URL】<http://www.chatnoir-jp.com/>

【出店推移】4店（08年）／5店（09年）

【総店舗数】216店（10年6月現在）

低価格セルフコーヒー「カフェ・ベローチェ」を中心に展開している。「カフェ・ベローチェ」180店、フルサービス形式の「コーヒーハウス・シャノアール」34店、2007年に新開発したCAFE&BAR形式の「カフェ・ラ・コルテ」2店体制となっている。出店推移は年4～5店で推移しており、09年度はカフェベローチェ烏丸仏光店、同伏見桃山店、同栄4丁目広小路通店、同日本橋、カフェ・ラ・コルテ日本橋店を開業した。今期も同水準となる見込みだ。出店は路面店が中心で、立地も全国に広がっている。

レストラン

㈱シャンテ

【ブランド】オ・バルキーニョ、アクアリュクス、パレロワイヤルシャンテ

【所在地】〒460-0003 名古屋市中区錦3-4-1 Tel.052-971-2711

【代表者】浅田 孝枝

【資本金】1000万円

【URL】<http://www.chanter.co.jp/>

【出店推移】1店（08年）／なし（09年）／なし（10年）

【総店舗数】6店（10年6月末現在）

婚礼やレストランに関わる店舗を運営している。総合結婚式場パレロワイヤルシャンテは、地下1階地上9階建ての施設に、ヨーロッパ風やモダンスタイルなど個性的なテーマを持たせ収容人数70～120人規模の4バンケットと、神殿、チャペル、写真室やエステ室を備える。そのほか、名古屋市内にあるザ・キッチン、オ・バルキーニョのレストランでは、レストランウエディングに対応している。2008年度には三重県に進出し、ゲストハウスアクアリュクスが誕生した。今後も「レストラン+婚礼スタイル」で展開が期待できる。年商は約13億円。

㈱秀穂

【ブランド】ラーメンとん太、千成らーめん、らーめん味仙人、喜多方らーめん会津屋

【所在地】〒266-0026 千葉市緑区古市場町474-56 Tel.043-266-3111

【代表者】草野 秀雄

【資本金】5000万円

【URL】<http://www.shusui.com/>

【出店推移】-

【総店舗数】600店（10年6月現在）

1982年にラーメンとん太1号店を開業し、翌年からFC展開する。95年300店、2010年600店体制となる。04年からフリーネーム店舗事業を始め、自由な店名と商品構成の開業システムにより100店体制となる。またサービスエリア(SA)事業は高速道路SAでラーメン店を展開。磐越道「阿賀野川SA」など13のSA・PAで運営する。道の駅事業は「道の駅 八王子 滝山」を開設。このほかラーメン店へ麺や食材を製造・配送する第1工場(千葉市緑区)、第2工場(同)、那須工場(栃木県那須町)を稼働する。10年7月に関東地区のイオン系SCに入居する「グルメドール」や「和ぐるめ」「拉拉麺」など67店を取得、7月初旬に「ラーメンとん太」として11店、残る全店も7月中に転換オープン。路面店では5月に「千成らーめん瑞江店」、6月に「ラーメンとん太江戸川春江店」「同・成田宝田店」を出店。

そば・うどん

㈱寿福産業

【ブランド】ふく福、寿庵、さつま十八番、フートン・マカオ、炉の蔵、SUZAKI、かつ寿、めっけもん

【所在地】〒890-0054 鹿児島県鹿児島市荒田1-61-13 Tel.099-253-3016

【代表者】寿福 一隆

【資本金】2000万円

【URL】<http://www.jf-group.co.jp/>

【出店推移】

【総店舗数】23店（10年7月現在）

1975年に開業、鹿児島県を中心に展開している。県外は熊本県に2店舗だけ。基幹店舗は、うどん、蕎麦を中心にしたレストラン「ふく福」で、「ふく福」の展開で事業基盤を築いた。現在15店舗ある。このほか、黒豚しゃぶしゃぶの店「寿庵」、居酒屋の「炉の蔵」、とんかつの「かつ寿」、鹿児島とんこつラーメン専門店「さつま十八番」、回転寿司の「めっけもん」、中華料理「フートン・マカオ」なども手掛けている。店舗展開は近年、毎年1〜3店程度の新規オープンやリニューアルなどを実施している。



書 名外食企業計画総覧
体裁・頁数B5 判 オフセット刷り 336 頁
定 価定価 16,800 円（本体 16,000 円）＋共